

## 令和5年度（2023年度）多職種合同研修開催要領

- 1 目的 在宅療養支援に関わる支援関係者が、患者とその家族が安心して地域で療養生活を送れるための多職種連携について学び、チームとしての支援力向上を図る。
- 2 目標 (1) 患者とその家族を中心とした支援について考えることができる。  
(2) 患者とその家族を中心としたチームケアの視点で各職種や各機関の役割や業務を理解することができる。  
(3) 患者とその家族を中心としたチームケア推進のために必要な情報と情報共有のあり方について考えることができる。
- 3 主催 北海道渡島総合振興局保健環境部保健行政室（北海道渡島保健所）
- 4 開催日時 令和5年（2023）年12月16日（土）13時30分～16時00分（受付13時00分～）
- 5 開催場所 渡島合同庁舎 3階 講堂（函館市美原4丁目6-16）
- 6 参集範囲  
＜渡島保健所管内＞
  - ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、内科外科標榜医療機関及び診療所、歯科診療所、薬局に勤務し在宅医療を支える者  
＜函館市内を含む渡島保健所管内＞
  - ・訪問看護ステーション、在宅療養支援診療所、在宅療養支援診療所門前薬局に勤務し在宅医療を支える者
- 7 定員 80名（定員を超過する場合は、多数の参加がある各施設へ人数調整をお願いする場合があります。）
- 8 実施内容

時間	内容
13:30～13:35	開会挨拶、オリエンテーション
13:35～14:50	実践報告 「患者とその家族の満足度をあげるための連携とは」 ～チームケア力を高めるために必要な情報、伝えたい情報とは？～ ○実践報告1 医療機関の立場から 報告者 ななえ新病院医療相談室 医療相談室課長 越中 幸紀 氏 ○実践報告2 介護支援専門員の立場から 報告者 ケアプランセンターひかり 主任介護支援専門員 手塚 多加子 氏 ○実践報告3 薬剤師の立場から 報告者 函館薬剤師会 理事 山口 拓馬 氏 質疑応答
14:50～15:50	意見交換（グループワーク） 「患者・家族・支援者の満足度を高めるために必要な情報と情報共有のあり方とは」 ～チームケア力を高めるために～
15:50～16:00	全体共有・まとめ・アンケート説明・閉会

- 9 参加申込等
  - (1) 申込先 北海道渡島総合振興局保健環境部保健行政室 企画総務課 保健推進係（担当：櫻岡）  
E-mail : sakuraoka.saori@pref.hokkaido.lg.jp 電話：0138-47-9526 FAX：0138-47-9219
  - (2) 申込方法 参加申込書に必要事項を記載し、担当者あて、電子メールまたはFAXにて申込みを行う。
  - (3) 締め切り 令和5年11月20日（月）まで
- 10 その他 本研修は北海道に登録のある主任介護支援専門員の更新研修受講にかかる法定外研修に該当します。受講証明書を希望する主任介護支援専門員の方は参加申込書の受講証明書欄に○をつけてください。